

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
上田運輸株式会社	常務取締役	西出 陽一	石川県	運輸業, 郵便業	http://www.uedatrans.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年6月1日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先から物流改善についての相談があった場合は真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案し、物流という側面からサプライチェーン全体の効率化を促進させていきます。
2	A ②	予約受付システムの導入	・トラックの予約受付システムを導入し、お客様への納品から製造の開始までを紐付けることで、トラックの待機時間だけでなく、在庫圧縮とトータルのリードタイムを短縮させ、全体効率化を図ります。
3	A ③	パレット等の活用	・パレット、カゴ台車を活用することにより荷役時間を削減し、労働生産性を向上させることで社員一人一人が生み出す「付加価値」を最大限に引き上げます。
4	D ①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
5	F ①	輸送効率の向上	・トラックの空きスペースを活用した共同配送、二次配を考慮した物件ごとの仕分け輸送など輸送効率を向上させ、最小限のトラックで最大限の貨物輸送に努めていきます。
6	F ②	労働環境の改善	・「働き方改革」により潜在的な労働力を確保し、そうした労働力を活かすためにも業務を見える化するなど、持続的な労働力確保(安定的な物流の確保)に向け、働きやすい企業体制の構築に努めていきます。
PR欄			<p>・トラック運転手不足の状況下、物流を安定的に確保するには、まず物流企業自体が変わらなければならないと考え「効率輸送」と「労働環境の見直し」をテーマに、ホワイト物流の見本となるような企業にするべく様々な取組を立案・導入し、お客様に喜んでいただき、社会に貢献・還元できる「物流」を目指してまいります。</p> <p>・SNSを通じて弊社の取組などを発信していこうと考えておりますので、「http://www.uedatrans.co.jp/」もご参照ください。</p>